

## 下野市図書館協議会 議事録

審議会等名 令和4年度 下野市第4回図書館協議会  
日 時 令和5年1月25日(水) 9時30分から11時45分まで  
会 場 石橋公民館 2階 会議室2・3  
出席者 青木委員長、鈴木副委員長、大垣委員、松本委員、星野委員、下山委員、  
高木委員、黒川委員、高橋委員、伊澤委員  
欠席者 なし  
市側出席者 (事務局) 浅香課長、伊澤館長補佐、近藤主幹  
(指定管理) 和田総括管理運営責任者兼石橋図書館管理運営責任者、  
小畑国分寺図書館管理運営責任者、佐藤南河内図書館管理運営責任者

公開・非公開の別 ( 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開 )

傍聴者 0人

報道機関 0人

議事録(概要) 作成年月日 令和5年2月2日

### 議 題

- (1) 令和4年度図書館評価について
- (2) 利用者アンケート結果報告について

#### 【協議事項等】

1 開会<近藤主幹>

2 あいさつ

<青木委員長> おはようございます。雪の心配があったが降らなくて良かった。コロナに負けず今年もよろしくお願ひしたい。今日も議題がいくつかあるが、事務局から説明していただき皆さんのご意見を伺いたないので、よろしくお願ひする。

3 議 題

- (1) 令和4年度図書館評価について

#### 【質疑等】

青木委員長 事務局及び各館から説明をお願ひする。

事務局 説明の前に資料確認をする。令和4年度図書館評価について(評価シート)により説明。

石橋図書館 令和4年度図書館評価について(評価シート)により説明。

国分寺図書館 令和4年度図書館評価について(評価シート)により説明。

南河内図書館 令和4年度図書館評価について(評価シート)により説明。

事務局 レファレンス室・学習席の利用は、コロナ対策のため市内在住・在勤・在学のみとしていたが2月1日から市外の方も利用可能にする。その他の制限も今後徐々に緩和していく予定である。

青木委員長 令和4年度図書館評価について質問があれば挙手願う。

高木委員 市内の図書館利用者カード保有数は実績に入れられないのか。1月からホームペー

ジが変わり見やすくなったが書誌情報が見られなくなった。検索ページも大きくなって見やすい反面、一度に出る数が少なく探し難くなったと感じる。後日でも構わないので教えていただきたい。

- 青木委員長 後日ということで対応をお願いします。他に意見はあるか。
- 松本委員 A4の「令和4年度報告」の令和4年度実績のところについては、12月までのデータを基に出した数字なので“実績見込み”とした方が良い。
- 事務局 最終的には3月末の実績を載せるが、評価では実績見込みとする。
- 松本委員 学校図書館支援の団体貸出について、石橋図書館は積極的に取り組んでおり学校に出向いて配送している。国分寺図書館は年10回定期的に配送、南河内図書館は選書の情報提供をして配送は保護者の協力を得て実施している。前日も議論したが、図書館としてどこまでが義務なのかよく考えて実施すべきである。図書館は情報を提供し、配送等は保護者等の協力を得て実施するのが基本と考えるが、定期的に配送するサービスが可能ならばお願いしたい。石橋図書館はどこまでやっているのか。
- 石橋図書館 スタッフが定期的に配送するのと保護者が借りに来る2パターンがある。
- 松本委員 宅配便のように学校からの指示で持って行くようなことは当然できないと考えるのだが、どうか。
- 石橋図書館 定期的に配送する時期に合わせて希望の図書を届けることはある。
- 松本委員 努力してやっているのは結構なことなので引き続きよろしくお願いしたい。国分寺図書館の「読み聞かせボランティア養成講座」に関して、受講者2名が新たにボランティアに加入したということで非常に効果があったと感じる。講師や講義内容について伺いたい。
- 国分寺図書館 講師は絵本専門士グループ・t u t t i（トゥッティ）の西谷和子氏である。
- 下山委員 鈴木委員が新規加入した一人なので鈴木委員からお聞きしてはどうか。
- 鈴木委員 昨年度は紙芝居の読み聞かせ、今年は絵本の読み聞かせ、と特化した内容で具体的に体験できる講師だったので大変有意義だった。
- 下山委員 講座の後にボランティアサークルの紹介はあったのか。
- 鈴木委員 図書館スタッフが紹介した。
- 下山委員 講座を受けて入った2名はとても熱心で、久々の新規加入で助かっている。
- 松本委員 ありがとうございます。利用者アンケートの意見欄に大きな要望が少なくなったと感じる。これまで出た様々な要望に積極的に対処してきた結果であり結構なことである。評価シートでも評価できる取り組みがいくつもあった。
- 青木委員長 他に意見はあるか。
- 大垣委員 職場体験の希望が非常に多いようだが、各館の参加人数を知りたい。
- 事務局 第5回協議会で実績報告があるのでその時でも良いか。
- 大垣委員 実績報告の時で構わない。昨年度より増えているのか。
- 石橋図書館 昨年はコロナ感染症の影響でほとんどなかった。今年はコロナ前に戻った。
- 青木委員長 評価シートについて他に質問はないか。
- 事務局 質問がなければ最後に評価のやり方について補足したい。

＜資料＞評価基準、記入例により説明。

- 高橋委員 評価シートを電子データでいただき、入力後にメールまたはプリントアウトして提出できればやりやすいと思うのだが可能か。
- 事務局 対応可能。希望する委員は事務局にメール（開催通知のEメールアドレス参照）を送っていただきたい。
- 青木委員長 評価基準を参考に評価していただきたい。では次の議題に移る。

## （２）利用者アンケート結果報告について

### 【質疑等】

- 事務局 事前資料で配布しているので質問があればお受けする。
- 青木委員長 質問がある方は挙手願う。
- 黒川委員 100%回収ということだが、どのようなやり方で実施したのか。
- 事務局 集計表にも書いてある通り10月15日から11月6日の期間中に来館した方に配布し、記入後は箱に入れてもらって回収した。
- 黒川委員 ランダムではなく選んで渡したのか。一日10枚とか分ける等したのか。
- 事務局 来館者に協力依頼の声かけを了承を得た方に書いていただいた。一日何枚という区切りはなく、各館150枚の用紙が無くなった時点で終了ということ。
- 黒川委員 了解した。
- 松本委員 問2等のその他の内訳が後半にまとめられているが、集計の側の方が見やすい。意見欄には「価値ある蔵書や定評のある本等を増やして欲しい。流行作家の本は各自で購入すべき。」との意見がある一方で「新刊やマンガ、一般向けする本を入れて欲しい。」という矛盾する意見もあり悩ましい。高尚な本を入れても読む人が少ないこともある。各館の特色別に特化するならともかく、基本的に3館平等である中では両立困難な意見だと感じる。上手く対処して欲しい。
- 青木委員長 大変かもしれないが検討していただきたい。他に無ければここで閉じる。
- 事務局 アンケート結果は、誤字訂正後に図書館ホームページで掲示する。

## 4 その他

- 近藤主幹 次回開催は3月15日（水）9時30分から、会場は下野市役所203会議室。これから10分間の休憩の後、石橋公民館の施設見学に入る。  
（休憩）（施設見学）

## 5 閉会

- 近藤主幹 以上で第4回図書館協議会を終了する。